

「人と自然が向き合い、語り合うまち、須賀川」～一人ひとりの個性が輝き、
「生きる力」を育む教育活動の推進～
☎0248-79-2180

～夢への一番の近道は、目の前のことを真剣に取り組むこと。～

○特設陸上練習 時間を見つけてリレーの練習をしている子どもたち。また、放課後、種目別に分かれて自己記録の更新をめざして練習をしています。練習した分、成果があがっています。がんばっている皆さんに、大きな拍手です。

○特設合奏練習風景 岩瀬地区合奏祭に向けて、3年生・4年生が毎日練習をしています。楽器の音を出すのがやっとな子もいましたが練習の成果もあって、驚くほど上達しました。(音楽に合わせての動きもご覧ください。)



「おいしい給食」 6年 男子

ぼくが、「ありがとう」と思う人は、給食の方々です。なぜそう思ったかという、ぼくらが校庭で遊んでいる時に栄養たっぷりのおいしいおいしい給食を作ってくれるからです。残す人もいるけれどそれでもしっかり食べてもらいたいから作ってくれています。特に、ぼくが好きな給食はカレーです。何回食べてもあきないくらいです。そして、先生が「カレーおかわりほしい人」と言うと真っ先にぼくは手をあげます。給食の方は違うこともやってくれます。ぼくたちがバスでどこかへ行く時、カーテンを開けて明るい顔で見送ってくれます。楽しく出発できます。これからもおいしいおいしい給食を作ってください。好き嫌いのない人が増えたらぼくもうれしいです。

おいしい給食をありがとうございます。

※感謝の気持ちを持てることに感心しています。

◎入賞おめでとうございます

- 岩瀬地区理科作品展審査結果
金賞 6年 女子 (本当の色)
銀賞 19名
- 火災予防コンクール
入選 3年 女子

◎授業参観(全学年) 9月25日(木)

○思春期性教育授業(4年)

助産師の松本先生を講師に迎え、4年生を対象に「思春期になってあらわれる変化」について学習をしました。体の変化の学習を通して、生命の尊さと思いやりの心を学びました。

○芸術教室

小学校において優れた舞台芸術を鑑賞して、子どもたちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図ることをねらいとして人形劇場「ごんぎつね 人形ファンタジー」を鑑賞しました。

第一部は、子どもたちが参加しての人形ファンタジーでした。特に、「雨々ふれふれ」では、手に玉一つかもしだす詩情の世界、思いやりを童謡にのせて、雨の日の母と子の優しい語らいが心に残りました。

第二部は、教科書に出てくる物語 新美南吉原作「ごんぎつね」の人形劇でした。

「ごん、おまえだったのか。いつも栗をくれたのは。」せつない結末をむかえる、子狐と人間との 悲しくも美しい 魂のふれあい。

人形遣いによって命を吹き込まれた「ごん」の、やんちゃでけなげな姿は、純粋な魂をもつ子どものように、悲しみを優しさと慈しみにかえる感動の終幕へ導いていきました。

※劇団 ガイ氏即興人形劇場の皆さんに感謝申し上げます。

【10月上旬の主な予定】

- 10月 1日(水) 岩瀬地区合奏祭(中学年:文化センター)
- 5日(日) 県PTA研究大会須賀川大会
- 7日(火) 体験学習(中学年:郡山自然の家)
- 8日(水) 岩瀬地区陸上交流大会(高学年:鳥見山)
- 10日(金) 秋の遠足(低学年:ムシテック)